ミカタプロジェクトCASE対応セミナーin宮崎
（CASE対応等に向けた自動車サプライヤー企業における営業力強化）

■自動車業界は世界的に
CASE（Connected・Autonomous・Shared・Electric）
やSDV（Software Defined Vehicle）、製造技術革新、
脱炭素化など同時多発的な大変革の最中にあり、九州の
自動車関連企業も早急な対応が求められています。

■急速・大規模な外部環境変化への対応には、その前提として、
現場改善、自動化・省力化、DXなどを活用した**生産性向上**や、
顧客ニーズに則した**営業戦略の確立**などを通じた、
安定した経営基盤の確保が不可欠です。

■そのような状況を踏まえ、自動車業界における環境変化の
概況とともに、**中小企業向けの実践的な経営手法や営業力強化に関する成功事例等を紹介**するセミナーを開催いたします。

会場 宮崎県企業局庁舎 県電ホール
（宮崎県宮崎市旭1丁目2−2）

日時 2026年1月16日（金）
14時00分～15時50分

参加費 無料

定員 会場50名　オンライン50名
（先着順　定員になり次第、締切り）
【申込締切】 令和8年1月9日（金）17:00

申込方法 下記URLまたはQRコードから
お申し込みください
https://x.gd/RAsz9

プログラム

開場：13:30～

【主催者挨拶】14:00～14:05
宮崎県　商工観光労働部　企業振興課
先端技術産業推進室長　　加藤　和樹　氏

【　講演　一　】14:05～14:55
「自工会ビジョン2035と7つの課題」
一般社団法人　日本自動車工業会
参与・総合政策領域長兼カーボンニュートラル
担当　岡　紳一郎　氏

【　講演　二　】14:55～15:45
「激動の時代における自動車サプライヤー企業の経営や営業力の強化について」
株式会社　ティムネット
代表取締役　松井　拓夫　氏
元シロキ工業株式会社　取締役社長
元トヨタ自動車株式会社　常務役員

【　情報提供　】15:45～15:50
「自動車関連企業電動化参入支援センターの活動紹介」
（公財）福岡県中小企業振興センター
電動化参入支援センター

令和7年度CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業

会場アクセス

（宮崎県企業局庁舎 1 階県電ホール）
〒880-0803 宮崎県宮崎市旭1丁目2−2

問い合わせ先

自動車関連企業電動化参入支援センター（(公財)福岡県中小企業振興センター内）

電話：092-402-5001　担当：田中、福田、篠原
メール：dendouka@joho-fukuoka.or.jp

主催：九州経済産業局、自動車関連企業電動化参入支援センター、宮崎県自動車産業振興会、宮崎県

※ 本事業は、(公財)福岡県中小企業振興センターが九州経済産業局から「令和7年度CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業」の委託を受けて実施しています

＜個人情報の取り扱いについて＞
ご提供いただいた個人情報は、事務局（宮崎県、宮崎県自動車産業振興会、九州経済産業局、(公財)福岡県中小企業振興センター(本事業の委託事業者)）及び講師が、本事業の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはございません。